



【編集・発行】侍浜町振興協議会 侍浜市民センター (☎0194-58-2110)

【裏面記事】

- 侍浜柔道教室 稽古始及び鏡開式
- 松寿サンタからのクリスマスプレゼント
- 令和二年度放課後子ども教室「閉講式&クリスマス会」
- 水道管の凍結に注意!
- 「いいね!号」運行予定日
- 侍浜町の人口と世帯数
- お知らせ

新たなウニの出荷に期待を込めて実証試験開始

南侍浜漁業研究会



毎年六月から八月にかけて旬を迎えるウニは、本来は冬の時期は活動していませんが、近年は海水温が上昇したことで冬場も活動するようになり、ウニの個体数の増加によりコンブやワカメなどの海藻の芽を食べ尽くす「磯焼け」が問題となつていきます。



岩手県沿岸でも同様の状況が発生しており、近年の夏場のウニの実入りや色合いも悪く水揚げ量も減少傾向にあります。

しかし、岩手県水産技術センターの実験では、三陸沿岸に多く生息するキタムラサキウニの産卵期が過ぎたウニに人工的に餌を与えれば実入りが回復することが分かっています。

南侍浜漁業研究会(会)



今回の冬のウニの畜養実証試験は洋野町、久慈市(委託先・久慈市漁業協同組合、実施主体・南侍浜漁業研究会及び侍浜町麦生地(区民)及び大船渡市など)にある四漁協で行われます。試験内容は冬期間(十二月〜三月上旬)の陸上飼育槽や静穏域の海水域内での給餌によるウニの畜養となっています。南侍浜漁業研究

地域福祉の増進に貢献

民生委員等表彰

去る十月三十日(土)岩手県民会館で開催された第七十三回岩手県社会福祉大会において、多年にわたり地域福祉の増進に貢献された個人や団体が表彰されました。

今回受表彰された民生委員



小向榮吉さん



小向秀子さん

○小向秀子さん
「本来であれば個別に訪問し見守り活動を行って

りますが、令和二年は新型コロナウイルス感染症拡大予防のため訪問しての交流が難しく、毎月開催するサロンで地域の方々の交流や、地震の際には安否確認など電話での対応もありました。地域の方々が集まって交流することを楽しみにしていますので、早くコロナが落ち着いてほしいです。これからも、ご高齢の皆様へ寄り添ってまいります。」

続いてきたのは、メンバーや参加してくれるたくさんの方々の力添えと協力があつたおかげです。多い時では二十三名程参加しますが、令和二年度は、コロナの影響で開催することができませんでした。サロンを楽しみにしてくれている人もいるので、早く再開したいです」と新型コロナウイルス感染症の終息を願っておりました。

○「麦っ娘」の代表である中居久子さんと上森きえさんと
「活動を始めて十三年目。月に一度、季節に応じた催しを行ってきましたが、これまで

■受表彰者
〔掲載の承諾をいただいた方のみ掲載しています〕
【岩手県社会福祉大会会長表彰】
〔社会福祉事業功労者〕(民生委員)
小向榮吉さん



麦っ娘(右 中居久子さん、左 上森きえさん)

色鮮やかな団子を飾り付け 小正月行事体験



一月九日(土)にふれあい交流センターで開催した「令和二年度小正月行事体験」に二十五名が参加し、みずき団子を作り、飾り付けを行いました。

侍浜市民センター・大芦所長のあいさ

つ、講師の向町さくら会の方々の紹介の後に作業開始。当地域に古くから伝わる小正月行事であるみずき団子は、農作物の五穀豊稔を祈願して行われていたもので、四季に合わせた四色(赤、緑、黄、白)の団子の他に、新型コロナウイルス感染症の収束を祈って青色も含めた五色の団子が準備されました。参加した子ども達からは、団子を丸めながら「この団子おいしそう!」「この枝は同じ色の団子ばかりだから違う色もつけよう」と、大きなみずき枝

の先端に楽しそうに飾り付けをしていました。五穀豊稔はもちろんですが、新型コロナウイルス感染症の終息の願いが早く実現して欲しいものです。

サムライフギ最新情報 Facebook&ツイッターにて配信中!

吉成食品のお知らせ

毎月第4土曜日はお肉がもらえるヨシナリ肉の日

2/27(土)開催

正社員&パート募集!

侍浜工場1名 種市工場2名程度

業務拡大中につき

2月限定メニュー 発売!

鴨煮干し(醤油・塩)

鴨出汁と煮干し出汁のWスープが旨い!

2月店休日

1日、8日、9日、15日、22日

今年さらなる活躍を！ 侍浜柔道教室 稽古始及び鏡開式

一月九日(土)にふれあい交流センターで開催した「令和三年侍浜柔道教室稽古始及び鏡開式」に二十五名の教室生が参加し、今年最初の稽古、紅白試合を



行つた後に餅つきをして今年一年の活躍を誓いました。

侍浜柔道教室の稽古始及び鏡開式は、例年、暦上の鏡開きである十一日前後に開催している恒例行事。午前九時からの稽古であったため、体育館はかなり冷え込んでいましたが、教室生は大きな声を出しながら久しぶりの稽古に励んでいました。稽古の後は、紅組と白組に分かれての紅白試合。保護者や指導者が見守る中、これまでの練習の成果を発揮し、白熱した試合が展開されました。引き続き鏡開式が行われ、保育園児から中学生までの教室生全員が重い杵を振り上げて白の中の餅を力強くつきま



なお、侍浜柔道教室では教室生を随時募集しています。週二、三回、ふれあい交流センターで練習をしています。練習を見学することができます。練習を見学するところでもご一緒できる場所がありますが、今回は新型コロナウイルス感染症の予防のため、持ち帰って食べていただきます。

今年度の活動笑顔で締めくくり 令和二年度放課後子ども教室 「閉講式&クリスマス会」

侍浜市民センター事業の放課後子ども教室「浜っ子なかよしクラブ」の「閉講式&クリスマス会」は十二月十五日に開催され、二十一名の児童が参加し、今年度最後となる活動を行いました。



当日は小学校が午前授業のため、式の前に昼食としてカレーが振る舞われ、子どもたちはおかわりをするなどおいしそうに頬張っていました。

閉講式のあとはお待ちかねのクリスマス会。ゲームやクイズを楽しんだあとは、デザートケーキを堪能。「来年も浜っ子に参加してまたクリスマス会をやりたい」と満面の笑みを見せ、クリスマス気分を存分に満喫した一日となったようです。

今年度は新型コロナウイルス感染症の影響で、企画の中止や、活動内容の制限など、例年どおりの活動ができない部分もありました。それでも、六月からスタートした放課後子ども教室は全四十四回実施することができ、参加者は昨年度の二倍となり、最後まで無事に活動することができました。

来年度も放課後子ども教室は開講予定です。それに伴い、

侍浜町の人口と世帯数 (令和2年12月末現在)

○人口	2,272人	(-46)
男	1,083人	(-22)
女	1,189人	(-24)
○世帯	1,020世帯	(-1)
※ () 内は前年比		

JA新いわて侍浜地区「いいね!号」運行予定日

※侍浜市民センター 午前10:00~11:00(1時間)

2月	3月	4月
2日(火)	2日(火)	6日(火)
16日(火)	16日(火)	20日(火)

お問合せ先 JA新いわて久慈支所 電話 52-1313

水道管の凍結に注意!

気温が氷点下四度以下になると水道が凍結しやすくなります。特に屋外や日が当たらない所、風当たりが強いところ、むき出しになっている水道管は注意が必要です。

水道管を凍結から守るために設置されているのが「水抜き栓」です。就寝前や外出等で水を使わない時は水抜きを行います。

ハンドル式の水抜き栓の場合の操作方法は、蛇口を開いて水を出した状態で、ハンドルが止まるまで回し、水がなくなることを確認しましょう。再び使い始める時には、蛇口が閉まっていることを確認してからハンドルを操作しましょう。

ハンドルを回す時は、必ず止まるところまで回し切るように注意しましょう。

「いいね!号」は金融移動店舗車です!

キャッシュカードが使えるようになりました!!

- ◎通帳での入出金 (カード利用可、現金払戻限度額30万円まで)
- ◎定期性貯金、定期積金の受入 (定期貯金は通帳式に限ります。なお、口座開設は除きます。)
- ◎通帳記帳、通帳繰越
- ◎事故届の受付 (通帳・証書・キャッシュカード・印鑑に限ります。)
- ◎公共料金・税金の収納

取扱業務

- ### お知らせ
- 二月(如月)
- ・二日 節分
 - ・二日 侍浜小学校 新入生体験入学・保護者説明会
 - ・三日 立春
 - ・三日 侍浜中学校 フレッシュナビ
 - ・三日 ゲーション
 - ・五日 侍浜中学校 授業参観日
 - ・五日 侍浜小学校 授業参観日
 - ・八日 侍浜小学校 授業参観日
 - ・一〇日 親子スマホ安心講座(市民センター主催)
 - ・一〇日 侍浜中学校情報モジュール講演会
 - ・一日 建国記念の日
 - ・一六日~三月一日 確定申告受付
 - ・二三日 天皇誕生日

松寿サンタからのクリスマスプレゼント

侍浜にサンタがやってきました。と、言っても、今回、サンタがやってきたのは、侍浜松寿老人クラブ会員の方々のところ。



クリスマスを目前に控えた十二月二十三日(水)侍浜松寿老人クラブは、侍浜市民センターにおいて、役員等四名で八十五名分のプレゼントの仕分け作業を行いました。

プレゼントとメッセージを手際よく袋につめ、良い子(会員)のところへ確実に届くようプレゼントにはしっかりと名前が付けられ、また、プレゼントの内容も男性と女性に分けられたものとなっておりました。

箱いっぱい詰めこまれたプレゼントは各地区のサンタ(松寿老人クラブの役員)の所へ届けられ、担当

エリア内の良い子(会員)の所へ配布しました。

侍浜松寿老人クラブ会長の桑田和雄氏は、「例年開催しているワンコイン忘年会&クリスマス会はコロナを考慮しやむを得ず開催を見送った。家から出ることも厳しいこのような時だから、元気に過ごしてほしい」と思い、松寿サンタからのプレゼントを考えた。少しでも喜んでもらえればうれしい。早く、コロナが落ち着きこれまでのように普通に会えるようになりたい」と新型コロナウイルス感染症の終息を願っていました。



来年度も放課後子ども教室は開講予定です。それに伴い、